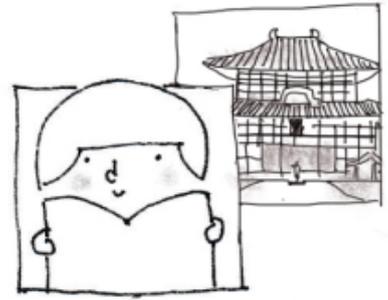


# きたまち 大学校



## 江戸時代の丈仏殿再建と奈良町 ～大梁運搬をめぐって～

講師：鈴木公成氏(東大寺寺務所)

江戸時代、東大寺丈仏殿は民衆と幕府の力によって復興を遂げました。最重要の用材・大梁の確保とその運搬は、両者の融合を象徴する出来事でした。奈良町の人々、また奈良奉行所がどのようにこの復興事業に関わったのか？大梁の運搬を切り口に探ります。

日時：令和4年3月20日(日)13時半～(受付13時～)

場所：奈良公園バスターミナル レクチャーホール(奈良県庁東側バスターミナル内)

【申し込み】 メール又は往復はがきに、住所、氏名、電話を記載の上、下記にお申し込みください(2名以内)。

メール：daigaku@kitamachi.info (「きたまち大学校」又はQRコードで検索)  
〒630-8284 奈良市半田横町37番地の2 旧鍋屋交番 きたまち案内所



【募集人数】 100名(往復はがき又はメールの到着順で100名に達し次第締め切ります)

【参加費】 300円(資料代)

※新型コロナウイルス感染症予防のため、300名定員の会場を一般募集人員100名で開催します。参加者はマスク着用とします。また、入場時に検温させていただきます。発熱等症状のある方は入場をお断りいたします。

主催：旧鍋屋交番と奈良きたまちの会(なべかつ 電話：0742-23-1928)、転害門前旧銀行建物活用協議会(てんかつ) <https://www.kitamachi.info/> 共催：奈良市